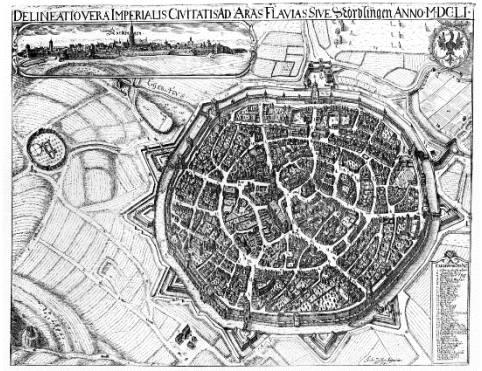


第07講：中世ヨーロッパ世界の封建社会の動向と各国の展開

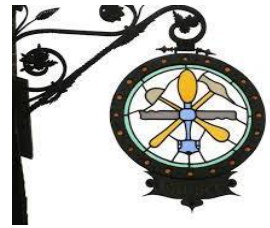
- ① 中世ヨーロッパの農奴についての文に、2か所誤りがあります。正しく直しなさい。
 農奴は、家族や住居を持つことができた上に移転の自由も可能であったが、領主に十分の一税や貢納などを
 払った上に職業選択の自由はなかった。(2カ所)

- ② 右の図はある中世都市の絵です。このような中世都市の成立の
 背景や特色について述べた文のうち、誤りを含むものを選び。



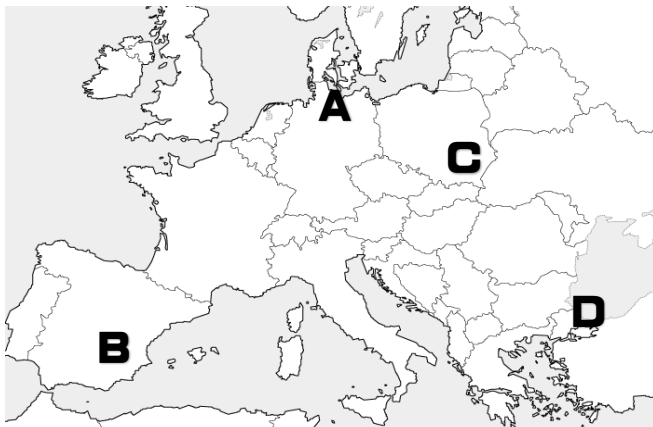
- ① 背景) 十字軍遠征により遠隔地貿易が盛んになった
- ② 背景) 三圃制などにより、荘園に余剰生産物が発生した
- ③ 特色) 城壁や堀に囲まれ、教会と市場広場を持つ
- ④ 特色) 特許状を得て、都市同士は結束せず、自立していた

- ③ 北ドイツのある街に今でも残る看板です。この看板の意味として正しいものを選び。



- ① 社会主義協会 ② 手工業者らの組合
- ③ 外国製品を扱う商店 ④ 壊れたものを直すお店

- ④ 下の地図のA～Dの都市とその説明の組み合わせが正しいものを1つ選び



- A : カルマル同盟を結成した
- B : ビザンツ建築様式の建物がある
- C : スラヴンによる中世都市である
- D : ロシアによって占領された

- ⑤ 東ローマ帝国に関して、最も関係の薄いものを1つ選び。

- ① イクター制 ② ギリシア語の公用語化 ③ 第4回十字軍による占領 ④ 『ローマ法大全』

- ⑥ 中世ドイツに関する絵画です。この絵画の前後のドイツの様子を説明とした文として正しいものを1つ選び。

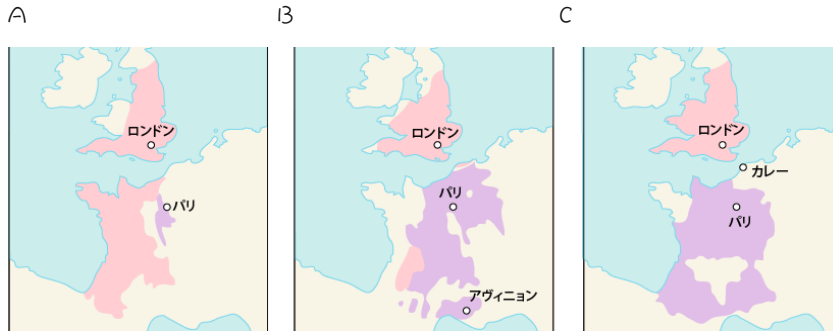
- ① これによって、皇帝権は世襲化された
- ② ドイツ騎士団の力を借りて皇帝権が強化された
- ③ ドイツの皇帝は北フランスへの軍事介入を行った
- ④ 皇帝選出の慣習を整理した



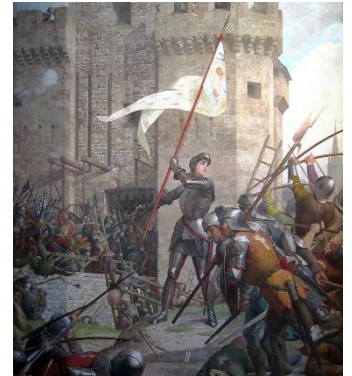
⑦ 各イギリス国王の業績の組み合わせとして、正しいモノを1つ選べ。

- ① ジョン王 = 模範議会
- ② リチャード1世 = マグナ=カルタ
- ③ ヘンリ2世 = ノルマン朝成立
- ④ エドワード3世 = 百年戦争開始

⑧ 百年戦争に関連する文章のうち、正しいものを選べ。



ピンクはイギリス領、紫はフランス領を表している



《設問1》A～Cのそれぞれの時代の英仏の様子について正しいモノには○、間違っているモノにはXをつけよ。

- A = イギリスはフランスの東半分を保有していた
- B = フランドル地方はフランス領であった
- C = 大陸にはカレーのみイギリス領として残った

《設問2》右の絵画で旗を振る少女が活躍したのはどの時期か？ 選びなさい。

- ① Aまでの時代
- ② AからBの時代
- ③ B～Cの時代
- ④ C以降の時代

⑨ 下のグラフは古代～現代までの気温を比較したグラフです。□に当てはまる正しい言葉をそれぞれ選びなさい。

『中世では今と20世紀半ばと同じくらい暖かった時期に A , 反対に中世で最も寒い時期に B 』

- ① ペストなどの疾病が流行している
- ② 百年戦争でイギリスが勝った
- ③ ゲルマン人の大移動が起きた
- ④ 農業技術が発達し、開拓が進んだ
- ⑤ ローマ教皇権が衰退した
- ⑥ イスラム勢力がイベリア半島を制圧した

